

フォームライトW

現場発泡ウレタン軽量盛土工法

【用途】 急傾斜地における盛土工事、構造物に対する土圧軽減、盛土工事における沈下防止、他

【トピックス】 R-

PUR工法「フォームライトW」は、国土交通省の「新技術情報・NETIS」に登録（活用促進技術指定）されていた技術です

■製品概要

現場発泡ウレタン軽量盛土工法は、必要な量だけ2液を現場で混合攪拌し30倍に発泡（膨らむ）するため、地山形状に追従した盛土の構築が可能です。よって、地山の掘削はほとんど必要としません。また、軽量性、現場における対応性、安定性、施工性、経済性、接着性に優れております。

《特長》

- 1.軽量性 密度が36kg/m³と超軽量です
- 2.強度特性 圧縮強度が120kN/m²以上です（T-25荷重対応）
- 3.経済性 対応性に富み経済的な施工が可能です
- 4.施工性
人力施工が可能です（大型建設機械を必要としない）
- 5.現場対応性 現場形状に追従した施工が可能です



道路拡幅盛土

用途例

都市部や山岳部のように用地に制約がある場合において、垂直の壁面を持つ盛土を構築できること、また、簡易（軽量）な構造であるため、比較的軟弱な支持地盤においても、直接基礎形式を適用することが可能です。



自然環境保全も万全です

- ◆地山の掘削をほとんど必要としません
- ◆現道を解放したままでの施工が可能です



複雑な形状（道路線形）でも対応可能です

- ◆現場発泡なので自由な形状に盛土できます
- ◆地山や道路線形に追従できる柔軟性があります



盛土内部に構造物設置が容易です

- ◆現場発泡なので、横断管路や縦断管路等もウレタン内部に設置することが容易にできます



表面緑化や木目調模様が可能です

- ◆通常の軽量盛土用のコンクリートパネル以外にも“表面緑化”や“木目調パネル”の仕様が可能です